

# 奈良高等学校の第4期SSH事業の概要

多角的な視点で事象をとらえ、徹底的に課題と向き合い考え抜きながら、  
新たなイノベーションを起こす科学技術系グローバルリーダーの育成

目指す力

「科学的に探究する力」「知識・技能を総合的に活用していく力」

目指す力

「国際社会で活躍する力」

3年間にわたる全生徒への探究活動

教科を横断した融合教科・科目

海外連携や語学力の向上を目指すプログラム

第3学年次

探究から創造へ  
「科学の実を結ぶ」

理数探究  
(理系教科)  
【SSHコース・理系全員】

Explore Subjects  
(全教科)  
【文系全員】

・シンガポール研修  
・事前事後学習会(SSHコース)  
・海外研修報告会  
・英語プレゼンテーション実習

第2学年次

主体的な探究の実践  
「科学の幹を伸ばす」

SSP理数A・B  
(自然科学)  
【SSHコース】

SSP科学英語A・B  
(科学、英語)  
【SSHコース】

・サイエンス・イン・イングリッシュ(科学英語講座)  
・留学生との交流会  
・海外連携校との共同研究や意見交流  
・文化の多様性や国際問題についての探究活動

第1学年次

探究の基礎  
「科学の芽を育てる」

SSP基礎  
(自然科学、情報科学、地域・生活の科学)  
【全員】

様々な取組

生徒「科学委員会」によるサイエンスツアー

SSP講演会

寧楽科学講座

科学技術系クラブ

評価・提言

事業報告

「評価方法等検討委員会」

- ・事業の評価
- ・評価方法の改善
- ・指導方法や授業改善への提言

## 重点枠事業

県内の理数系探究活動の  
活性化と地域人材の育成

連携校24校との活動

- ① 奈良SSネットの充実(連携校との地域連携研究講座の実施)
- ② まほろば・けいはんなサイエンスフェスティバルの実施
- ③ 高度研究講座の実施
- ④ 理数科教員研修

連携相乗効果

相乗効果

- ・主体的、協働的に学ぶ姿勢
- ・研究成果の普及
- ・科学技術系クラブの活性化
- ・大学との連携等

企画・運営

「生徒実行委員会」

地域や学校で核となって活躍できる人材育成

評価・提言